

- にもとづく開示書類ではありません。取得のお申込みの際は投資信託説明書(交付目論見書)および契約締結前交付 書面の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- ●投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動し ます。したがって元本や利回りが保証されるものではありません。投資信託に生じた損益は全て投資家の皆様に帰属します。
- 投資信託は預金等や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、 証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- ●本資料中の図表やデータ等いかなる内容も本資料作成時点のものであり将来の運用成果を示唆あるいは保証したり、 その正確性、完全性を保証するものでもありません。

◆目論見書のご請求、お申込みは

号 株式会社SBI証券 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号

入 協 会 日本証券業協会、(社)金融先物取引業協会

◆設定・運用は



住信アセットマネジメント

住信アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第347号

入 協 会 (社)投資信託協会、(社)日本証券投資顧問業協会



「スープラ」とは「スープラナショナル(国際機関) | の略称です。

▶ Supra (~を超えた)・National (国家)で国家を超えた存在という意味を持ちます。 「ハイインカム・スープラ」は、新興国通貨建てを中心とした高利回りで最高位の格付け(AAA 相当格)を有する国際機関債に投資することで、安定した分配を目指します。

ハイインカム 高利回り スープラ 高い信用力

ハイインカム国際機関債 ファンド(毎月分配型) (愛称:ハイインカム・スープラ)

ファンドの特色

特色1

新興国通貨建でを中心に高利回りで信用力の高い国際機関債等 に投資します。

- 主として「住信 ハイインカム国際機関債 マザーファンド」を通じて、新興国通貨建てを中心とした高利回りの 国際機関債等に分散投資を行い、安定したインカムゲインの確保と投資信託財産の中長期的な成長を 目指します。(ファミリーファンド方式)
- 主に国際機関が発行する国際機関債を中心に政府機関債、州政府債、国債等の最高位 (AAA相当格) の 信用力を有する債券に投資を行います。
 - ※投資対象とする債券の格付けは、取得時においてAAA相当格(ムーディーズ社、S&P社およびフィッチ・レーティングス社のいずれか) のものとします。
- 組入債券の平均残存期間を3年程度までとすることにより、金利上昇時の債券価格の下落リスクを抑制します。
- 原則として、為替ヘッジは行いません。

梅色2

投資対象通貨および投資配分比率は、各国の経済特性を考慮して決定し、リスクの分散に努めます。

- 本ファンドは、為替変動リスクを軽減するため、複数の通貨建ての国際機関債等に分散投資します。
- 投資対象通貨については、各国経済の特徴を踏まえ、個々の通貨ができるだけ相互に補完し合うようなバランスの 良いポートフォリオ (免震型ポートフォリオ) を構築し、リスクの軽減を図ります。

時色3

毎月決算を行い、安定分配を目指します。

- 毎月15日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として投資した公社債から得られる利子等の収益を中心に分配を行います。
 - ※初回決算は平成21年8月17日です。なお、収益分配は第4期決算(平成21年11月16日)より開始する予定です。

分配イメージ

 1月
 2月
 3月
 4月
 5月
 6月
 7月
 8月
 9月
 10月
 11月
 12月

 分配
 分配

※分配金額は収益分配方針にもとづき委託者が決定します。市場動向の影響を受けて変動するため、あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。また、分配対象額が少額の場合、分配を行わないことがあります。

「ハイインカム・スープラ」の魅力②

免震型 ポートフォリオ

本ファンドは、新興国の経済構造を個別に分析し、さまざまな経済 シナリオに対して、できるだけ相互に補完し合うようなバランスの良 いポートフォリオ(免震型ポートフォリオ)を構築します。

運用プロセス

投資ユニバース

ユニバースは国際機関等が発行する AAA相当格の債券群

ファンダメンタル分析

成長、インフレ、生産、財政金融政策、政治、 地政学リスクに着眼しファンダメンタルを 分析のうえ、組入銘柄を選定

ポートフォリオの構築

経済感応度分析を踏まえた 通貨分散および金利水準等を考慮し、 「免震型ポートフォリオ」を構築

ハイインカム国際機関債ファンド (毎月分配型)(愛称:ハイインカム・スープラ)

リスク管理と銘柄見直し

為替、金利、信用といった諸々のリスクを モニタリングし、ポートフォリオを調整

免震型ポートフォリオとは

特定の経済感応度に偏ったポートフォリオは、資産価値(収益率)の 振れ幅が大きくなる場合がありますが、一方で経済感応度を分散す ることにより、揺れがある程度相殺され、全体の振れ幅は相対的に小 さくなることが期待できます。この経済感応度から見たバランスの良 いポートフォリオを、「免震型ポートフォリオ」と呼んでいます。

一般に新興国通貨は、先進国通貨に比べ値動きが大きくなる傾向 がありますが、個々の通貨ができるだけ相互に補完し合うようなバラ ンスの良いポートフォリオの構築を目指します。

特定の経済感応度に偏った ポートフォリオ

資産価値の振れ幅 大

免震型ポートフォリオ

資産価値の振れ幅 小

資源の値下がりが プラスに動く国 プラスに動く国 EU向け輸出が多い国

米国向け輸出が多い国

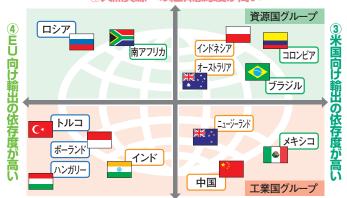
債券発行体 格付け AAA

例:資源安 経済要素の振れ幅 例:資源高 例:資源安 経済要素の振れ幅 例:資源高

※上記は、免震型ポートフォリオを分かりやすく説明するために作成したイメージ 図であり、全ての特徴を網羅したものではありません。また、経済要素は今後の 経済、市場動向により変わることがあります。なお、マーケット環境により上記の ような運用ができない場合があります。

投資対象候補通貨の経済感応度(イメージ図)

1)天然資源への経済感応度が高い



②工業製品への経済感応度が高い

■ 東欧・中東地域 ■ アジア・オセアニア地域 ■ 中南米・アフリカ地域

本ファンドは、各国の経済構造を 分析し、現時点で考慮している 要因は以下の4つになります。

①天然資源収入型 ②工業製品収入型

③米国向け輸出依存型 ④EU向け輸出依存型

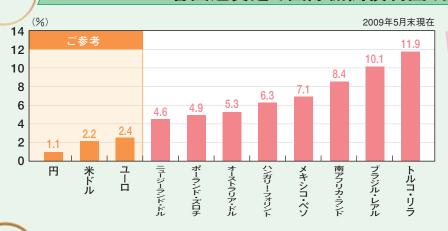
- ※投資対象候補通貨は2009年5月末現在のもの であり、実際の組入れと異なる場合があり、また 将来変更される可能性があります。ご参考として 示すもので、将来の運用成果を示唆したり予想 や保証するものではありません。
- ※流動性確保のため、左記以外の先進国通貨を 組み入れる場合があります。
- ※各国の経済感応度は、今後の経済、市場動向 により変わることがあります。

「ハイインカム・スープラ」の魅力①

高利回り 高い信用力

本ファンドの組入れの中心となる新興国通貨建ての国際機関債は、 新興国通貨の高い金利特性を持ちながら、新興国自体が発行する 国債等に比べ、信用力の高い最高位 (AAA格) の格付けを有して おり、高利回りと高い信用力をあわせ持つ債券です。

各国通貨建て国際機関債利回り比較

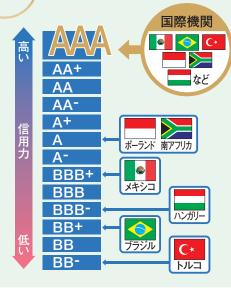


今後も高い経済成長が 予想される新興国は、 先進国に比べて 金利水準が高い傾向 があります。

(出所) Bloombergデータをもとに住信 アセットマネジメント作成

※左記は残存期間3年程度の国際 機関債の利回りを使用しています。

新興国通貨建で国際機関債と各国ソブリン債の格付け比較



国際機関債は、どの通貨で発行されるものであっても、 最も信用力が高い格付け「AAA」が付与されています。

債券の格付けとは

債券の格付けとは、対象となる債券を発行する国や機関が元本、 利息が当初定められた条件の通りに支払われる確実性の程度を 示すものです。

(出所)各国の格付けは、ムーディーズ社およびS&P社のいずれか低い方の自国通貨建て 長期債務格付けです。(2009年5月末現在)S&P社による分類で掲載しています。 ※ソブリン債(左表青枠部分)とは、各国政府や政府機関が発行する債券の総称です。

本ファンドは、新興国通貨建て国際機関債に投資することで高利回りと高い信用力を享受します。

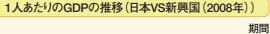
【ご参考】国際機関とは

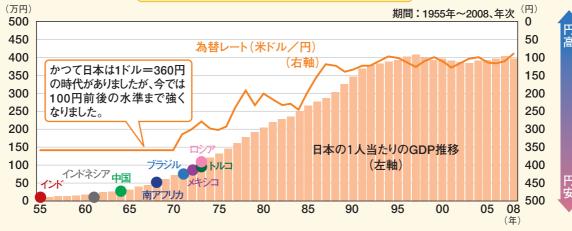
主に発展途上国の経済発展のために加盟 国が協調して設立した国際的組織です。 中心となる先進国が出資・運営・監督を 行っているため、極めて信用力が高く、発展 途上国の政府、民間企業等への融資のため、 さまざまな通貨建の債券を発行しています。

主な国際機関 国際復興開発銀行 (世界銀行)(IBRD) 国際機関 発行体格付け アジア開発銀行 (ADB) 大州開発銀行 (IADB)

【ご参考】成長めざましい新興国に投資することによる通貨上昇期待

新興国の1人あたりの国内総生産 (GDP) は日本の高度経済成長期の水準にあります。潜在的な 成長力が期待される新興国は、今後経済の発展にともない通貨価値の上昇も期待されます。





(出所) 総務省、内閣府、IMF 「IMF World Economic Outlook Database (April 2009) 」 およびBloombergデータをもとに住信アセットマネジメント作成 ※主な新興国(インド、インドネシア、中国、南アフリカ、ブラジル、メキシコ、トルコ、ロシア)の1人当たりGDPは米ドル建てデータを2008年12月末の 三菱東京UFJ 銀行の為替データで円換算しています。

本ファンドの主なリスク

本ファンドはリスク商品であり、収益や利回り等が未確定の商品であるため、投資元本を割り込む可能性 があります。したがいまして、以下に記載する本ファンドのリスク要因を充分にご理解いただいたうえ、取得 申込みを行ってください。資産価値に影響を及ぼすリスク要因としては、主に次のようなものがあります。

価格変動リスク

本ファンドは、マザーファンドを通じて組み入れた有価証券等の値動きにより基準価額が 大きく変動することがあります。

金利変動リスク

公社債については、一般的に金利低下局面では値上がりし、金利上昇局面では値下がり します。また、残存期間が長期の公社債の価格は、概して短期のものより金利の変動に 対応して大きく変動するため、ファンドの基準価額の変動幅も大きくなります。

為替リスク

通貨の価格変動等の影響により、基準価額が大きく変動することがあります。例えば、組み 入れた有価証券等の価格が表示通貨建では値上がりしていても、その通貨に対して円高と なった場合は円建の評価額が減価し、基準価額が下落する場合があります。

カントリーリスク

外貨建資産への投資を行う場合、当該国・地域の政治・経済、社会制度、対外関係等の 変化により、基準価額が大きく変動することがあります。

信用リスク

組み入れた有価証券の発行者の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の 変化等により基準価額が影響を受けます。また、コール・ローン、譲渡性預金等の短期金融 商品で運用する場合、債務不履行等により損失が発生することがあり、基準価額が影響を 受けることがあります。

流動性リスク

市場規模が比較的小さい市場に投資を行うため、流動性の低下により、組み入れた有価証 券等が本来想定される価格とは乖離した水準で取引が行われることがあり、このため、基準 価額が大きく変動することがあります。

その他のリスク

本ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。主要投資対象とするマザーファンドに対し、 他のベビーファンドによる多額の追加設定および一部解約等がなされた場合には、マザーファンド における売買ならびに組入比率の変更等により、基準価額が大きく変動することがあります。

※リスク要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください。

か申込みの際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。 ○②(

お申込みメモ

お申込み期間 【当初募集期間】平成21年7月15日から平成21年7月29日まで 【継続募集期間】信託設定日以降

信 託 設 定 日 平成21年7月30日

信 託 期 間 平成21年7月30日から平成31年7月16日

決 算 日 原則として毎月15日(休業日の場合は翌営業日)

※初回決算は平成21年8月17日です。なお、収益分配は第4期決算(平成21年11月16日)より 開始する予定です。

収 益 分 配 委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定し、原則として決算日から起算して5営業日目までに支払います。ただし、分配対象額が少額の場合は、分配を行わないことがあります。

お 申 込 み 単 位 指定販売会社によって異なります。委託者または指定販売会社にお問い合わせください。

お申込み価額 【当初募集期間】1口あたり1円

【継続募集期間】お申込み受付日の翌営業日の基準価額

ご 換 金 単 位 指定販売会社によって異なります。委託者または指定販売会社にお問い合わせください。

ご 換 金 価 額 ご換金請求受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保金を控除した価額

ご 換 金 代 金 の 原則としてご換金請求受付日から起算して6営業日目からお申込みの指定販売会社で支払います。 支 払 い 開 始 日

受 付 時 間 お買付・ご換金のお申込みは、営業日の午後3時まで(わが国の取引所が半休日の場合は、午前 11時まで)の受付とします。この時間を過ぎてのお申込みは、翌営業日の取扱いとなります。

受 付 不 可 日 ニューヨークまたはロンドンの銀行もしくは取引所の休業日にあたる場合は、お買付・ご換金のお申込みを受付けません。(休業日については、委託者または指定販売会社にお問い合わせください。)

手数料(費用)について

お申込み手数料 お申込み金額に応じて、お申込み価額に指定販売会社が個別に定める手数料率を乗じて得た額 (上限2.10%(税抜2.00%))

▼ご換金時に直接ご負担いただく費用 ……

ご 換 金 手 数 料 ありません。

信託財産留保金 ご換金請求受付日の翌営業日の基準価額の0.1%

▼ 保有期間中に間接的にご負担いただく費用 …………

信 託 報 酬 純資産総額に対して年率1.2075%(税抜1.15%)

その他費用 監査費用、証券取引に伴う手数料、税金、先物・オプション取引に要する費用、組入資産の保管に 要する費用、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に関する諸費用ならびに受託者の 立替えた立替金の利息等がかかります。その他費用については、運用状況等により変動するもの であり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「II.ご投資の手引き」をご覧ください。

※手数料(費用)の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

委託者その他の関係法人の概況

■ 委 託 者: 住信アセットマネジメント株式会社

[ファンドの設定・運用の指図等]

フリーダイヤル 0120-417434 (ヨイナ、スミシン) (受付時間は営業日の午前9時~午後5時(わが国の取引所が半休日の場合は正午まで)) ホームページアドレス http://www.sumishinam.co.jp/

■ 受 託 者:住友信託銀行株式会社(再信託受託会社:日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社)

[ファンドの保管・管理業務等]

■ 指定販売会社: 本ファンドの指定販売会社については委託者にお問い合わせください。

[募集・販売の取扱い、目論見書・運用報告書の交付等]

